

間もなく完成！！

一般の方は、7月15日午後1時からの入館
となります。
是非、お越しください。

7月15日オープン！

歴史ある町屋をイメージした黒板で仕上げられた建物がお出迎えします。

内部も木の温もりに包まれる空間としてけるとともに、新たな作品を生み出す設えとしています。



鉄筋コンクリート部分の外壁は、杉板模様に仕上げ、温かな雰囲気。



外構工事を急ピッチで進めています。
ここは、芝生広場になります。



ここには何が設置されるかお分かりでしょうか。
オープン後、是非来館してご覧ください。

★新屋地区の話題★

新屋舞台にイベント連携開催

4月22、23日、春の新屋を舞台に、毎年恒例の「もの×まちさんぽ」や「新屋衆ガイドのうらみちさんぽ」をはじめ「アラヤード・ピクニック」「さくら公園さくらまつり」など、8つのイベントが同時に連携開催されました。

両日の新屋表町通りは、春の陽気とあいまって人、人、人。何か華やいだ雰囲気でした。

新屋駅の小さな図書館で行われた本棚増設イベント「本と本棚マシマシ」には、駅舎に入りきれないほどの人が詰めかけていました。

(両日の様子は、広報あきた5月19日号でも紹介されています。)

大きなイベントでなくても、身の丈で、ちょっとした工夫や仕掛けを同時多発的につなげていく、これが新屋スタイルの活性化策のヒントかも知れません。



★トピックス★

注目！ 新屋のまちづくりプレーヤー

田村剛さん 秋田公立美術大学助手
(NPO法人新屋参画屋 会員)

新屋を元気にしようと奮闘する田村さんは、新屋駅の小さな図書館の仕掛け人でもあります。そんな田村さんからメッセージをいただきました。



「新屋ではこの数年で、しっかりした大きな事業の隙間隙間に、小さくて気軽にインフォーマルな活動がポコポコと出てきて、来訪者を寛容に受け入れる新屋元来のポテンシャルが生き生きとしてきました。

それぞれがまちにほんのわずかずつ手をかける、そういったまちづくりもまた楽しいものです。

JR、美大、NPO法人新屋参画屋との協働で設けた新屋駅の小さな図書館も、本の準備、貸し借り、日頃の整頓といったことまで、すべて利用するみんなで担う、小さな「まちづくり」装置の一つです。

本を借りたあなたも、まちづくりに関わっているんですよ。」



新屋駅の小さな図書館

NPO法人新屋参画屋
理事長 富野昭雄

新屋参画屋（新屋表町）の維持管理や各種まちづくりに取り組む団体として平成21年1月設立。50名の会員で新屋のまちづくりを盛り上げます。

29年度は渡邊幸四郎邸（通称・渡幸）に注目！

新屋参画屋では、今年度、渡幸の維持管理と企画・運営を本格化します。



○ おむすびごろうりん

渡幸を会場に“おむすび”を介して人と地域を結ぶ交流機会づくりに市との協働で取組みます。小中学生の積極的な参加を見込んでいます。詳細は、ポスター・チラシ等でPR予定

○ 渡幸の積極的な活用と貸出

渡幸を快適に活用していただくため、畳、水回り改修やプロジェクター設置も進めています。新屋ガラス工房との連携など、ますますその活動が期待されています。

○ 会員随時募集中（会費3,000円/年）

問い合わせ (828)8095 佐々木建築（株）内